

北海道高等学校教育研究大会 第53回 大会案内

研究主題	「未来を担う人を育む北海道高等学校教育の創造」
大会期日	平成28年1月7日（木）、8日（金）
主催	北海道高等学校教育研究会
後援	北海道教育委員会 札幌市教育委員会 北海道高等学校長協会 北海道私立中学高等学校協会

《第1日目》 全体集会 平成28年1月7日（木）

場 所 ニトリ文化ホール（旧北海道厚生年金会館）

札幌市中央区北1条西12丁目 TEL 011-231-9551

地下鉄東西線「西11丁目」下車 徒歩5分

日 程	12:00 ~ 13:00	受 付
	13:00 ~ 13:40	開 会 式
	13:40 ~ 15:40	全体講演

講 演

演 題 「社会に繋がる学習 ーアクティブラーニングとトランジションー」

講 師 京都大学高等教育研究開発センター教授
大学院教育学研究科（高等教育開発論講座）（兼任）

溝 上 慎 一 氏



【講師プロフィール】

1970年1月生まれ。神戸大学教育学部卒業。1996年より京都大学高等教育教授システム開発センター・助手、2003年京都大学高等教育研究開発推進センター・准教授、2014年より現職。京都大学博士（教育学）。

日本青年心理学会常任理事、大学教育学会常任理事、『青年心理学研究』編集委員、『大学教育学会誌』編集委員、“Journal of Adolescence” Editorial Board委員、“International Conference on the Dialogical Self” Scientific Committee委員。

公益財団法人電通育英会大学生調査アドバイザー、学校法人桐蔭学園教育顧問ほか、大学のAP委員、高校のSGH/SSH指導委員など。

専門は青年心理学（自己・アイデンティティ形成／分権的自己観／現代青年期）、高等教育（現代大学生論／学生の学びと成長／学校から仕事へのトランジション／アクティブラーニング／キャリア形成など。「アクティブ・ラーニング」「高大接続」「キャリア教育」などをめぐって、学校教育の社会的機能について各方面で示唆的な発言をされ、注目を集めている。

【受賞歴】

日本青年心理学会学会賞受賞。

【著 書】

『自己形成の心理学ー他者の森を駆け抜けて自己になる』（2008世界思想社、単著）

『現代青年期の心理学ー適応から自己形成の時代へ』（2010有斐閣選書、単著）

『大学生の学び・入門ー大学での勉強は役に立つ！』（2006有斐閣アルマ、単著）

『高校・大学から仕事へのトランジションー変容する能力・アイデンティティと教育ー』（2014ナカニシヤ出版、編著）

『活躍する組織人の探究ー大学から企業へのトランジションー』（2014東京大学出版会、編著）

『アクティブラーニングと教授学習パラダイムの転換』（2014東信堂、単著）

など多数。

《第2日目》 教科別集会 平成28年1月8日(金)

部会	主 題	30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	30			
国語	国語教育の継承と発展 ～想い、結び、 伝えることばの力を育む～			受付	開 会 式	講演 横浜国立大学教育人間科学部 教授 高木 展郎氏	昼休	研究発表・研究協議		閉 会 式				
地歴 公民	「課題意識を持ち、主体的 に学び考える力を育む 学習指導の工夫・改善」			受付	開 会 式	20 (世界史)講演 早稲田大学教育・総合科学学術院 教授 近藤 孝弘氏 (日本史)講演 北海道大学大学院文学研究科・文学部 准教授 川口 暁弘氏 (地理)講演 札幌地理サークル 前会長 高平 順夫氏 (倫理、現社)講演 立教大学兼任講師、 開智中学・高等学校非常勤講師 土屋 陽介氏 (政経)講演 レストラン モリエール オーナーシェフ 中道 博氏	昼食	研究発表・協議 (分科会ごと)		閉 会 式				
数学	言語活動を充実し、確かな 学力を確立する数学教育、 時はめぐり、時代が求める数 学的能力も変わる			受付	開 会 式	講演 東京理科大学 教授 秋山 仁氏	昼食	研究協議		閉 会 式				
理科	科学的な自然観を育成す るための理科教育 日常生活や社会との関連を 図る指導法の研究 科学的に探究する能力と態 度を育てるための観察、実 験の開発			受付	開 会 式	全体講演 東京大学国際高等研究所 カブリ数物連携宇宙研究 機構 機構長 村山 斉氏	休 憩	12:45 (物理)講演 北海道大学電子科学研究所 教授 西野 吉則氏 (化学) 研究発表 研究協議 (生物)講演 北方生物圏フィールド科学センター 特任教授 柄内 新氏 (地学) 研究発表 研究協議 (理科総合)講演 NPO法人北海道 新エネルギー普及促進協会 理事長 山形 定氏	14:20 15:20	研究発表 研究協議	閉 会 式			
保健 体育	逞しい生徒を育てる授業 を求めて			受付	開 会 式	10:10 講演 北海道教育大学岩見沢校 講師 曾田 雄志氏	11:40 高体連 発表	昼食	研究発表	13:50 15:10	研究協議	講 評	閉 会 式	
養護	現代的な健康課題の解決 と学校保健活動の推進を めざして		9:20 受付	9:40 開 会 式	研究発表	11:10 情報 提供	11:40 総 会	昼食	13:20 講演 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官 スポーツ庁政策課教科調査官 文部科学省初等中等教育局健康教育・食育健康健康教育調査官 森 良一氏	15:20	閉 会 式	会 場 復 元		
芸術	豊かな感性を拓く芸術教育			受付	開 会 式	20 講演 藤女子大学文学部 教授 大川壽美子氏	11:40	昼食	分科会Ⅰ(研究発表)13:00～14:00 分科会Ⅱ(研究協議)14:10～15:00	休 憩	15:10 部 会 総 会	15:40 実 践 報 告	閉 会 式	
英語	21世紀に生きる地球市民 を育む英語教育 ～新しい流れに対応する 授業をめざして～			受付	開 会 式	9:45 講演 東進ハイスクール実用英語推進機構 代表理事 安河内哲也氏	11:40	昼食	12:40 Q&Aコーナー 「安河内先生に聞いてみよう」 東進ハイスクール 実用英語推進機構 代表理事 安河内哲也氏	13:40	研 究 協 議	3 分 科 会	15:10 分 科 会 閉 会	
家庭	生涯を見通して生活を創造 する力を育む家庭教育		9:20 受付	9:40 開 会 式	講演 横浜国立大学 教授 西村 隆男氏	10:10	11:50	昼食休憩	12:50	13:50	研究発表	研究協議	助 言	閉 会 式
農業	北海道の次代を創る新し い農業教育の推進 学校農場の活用と時代に即 応した農業クラブ活動を推 進した専門教育の充実			受付	開 会 式	講演 日本政策金融公庫千葉支店 支店長 紺野 和成氏	連絡	昼食	研究協議				閉 会 式	
工業	「新しい時代を切り開く 工業教育の創造と実践」			受付	開 会 式	講演 三菱航空機株式会社営業部 主幹部員 陶山 章一氏		昼食	研究発表・研究討議				閉 会 式	
商業	未来を拓く有為な人材を 育成するビジネス教育			受付	開 会 式	10:10 講演 北海道教育大学岩見沢校 特任教授 白井 栄三氏	11:40	昼食	12:50	14:05	研究発表①②	研究協議		閉 会 式
水産	変化の激しい時代を切り 拓く水産・海洋教育はい かにあるべきか		事前 打ち 合わせ	受付	開 会 式	講演 株式会社ウエカツ水産 代表取締役 上田 勝彦氏		休 憩	研究発表 研究協議	14:40 研 修 報 告	講 評	部 会 総 会	閉 会 式	
情報	生徒も先生も、みんなが幸 せになれる評価の研究 「やらなければならない」から 「やると楽しい」への移行			受付	ワークショップ1	10:40 ワークショップ2	12:10	昼食 企業プレゼンテーション	ワークショップ3				総 会 閉 会 式	

教科別集会会場案内

部会	会場名	所在地(電話番号)	交通機関
国語	札幌コンベンションセンター	札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1 ☎(011)817-1010	地下鉄 東西線「東札幌」下車 徒歩8分
地歴 公民	北海道有朋高等学校	札幌市北区屯田9条7丁目 ☎(011)773-8200	地下鉄 南北線 麻生駅より (JR新琴似駅下車新琴似駅通りからも乗車可能) ・麻17系統 石狩庁舎行き 約16分、有朋高校下車 徒歩3分 ・麻08系統 石狩庁舎行き 約14分、 イトーヨーカ堂屯田店前下車 徒歩約13分 ・麻01系統 屯田6条12丁目行き 約11分、 屯田小学校下車 徒歩約13分(始発は札幌駅北口) ・麻07系統 屯田6条12丁目行き 約14分、 イトーヨーカ堂屯田店前下車 徒歩約13分 地下鉄 栄町駅より ・栄19系統 石狩庁舎行き 約9分 屯田小学校下車 徒歩約13分 中央バス 札幌ターミナルより ・02系統 乗車 約35分、屯田小学校下車 徒歩約13分
数学	札幌エルプラザ	札幌市北区北8条西3丁目 ☎(011)728-1222	札幌駅[西通り北口]から 徒歩約2分
理科	市立札幌大通高等学校	札幌市中央区北2条西11丁目 ☎(011)251-0229	札幌市営地下鉄 東西線「西11丁目」駅から 徒歩5分 JR線「札幌」駅から 徒歩18分 「桑園」駅から 徒歩20分 市電「中央区役所前」電停から 徒歩7分 ※自家用車の駐車場はありません。公共交通機関、あるいは徒歩でお越しください。
保健 体育	道立総合体育センター (きたえーる)	札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号 ☎(011)820-1703	札幌地下鉄 東豊線「豊平公園」下車
養護	札幌市教育文化会館	札幌市中央区北1条西13丁目 ☎(011)271-5821	①地下鉄 東西線「西11丁目」下車 1番出口から 徒歩5分 ②バス JR札幌駅バスターミナルから 中央バス(円山経由小樽行)、 JRバス(小樽行、手稲営業所、手稲鉱山行)乗車、 「北1条西12丁目」下車 徒歩1分
芸術	札幌大谷大学	札幌市東区北16条東9丁目1番1号 ☎(011)742-1651	地下鉄 東豊線「東区役所前」下車 2・3番出口 徒歩7分 地下鉄 東豊線「環状通東」下車 1番出口 徒歩7分 中央バス 東17 北光線「大谷学園前」下車 徒歩5分 中央バス 東19 北光・北口線「大谷学園前」下車 徒歩5分
英語	札幌大学	札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1 ☎(011)852-1181	①地下鉄 南北線「澄川駅」下車→中央バス 西岡環状線「澄73」・下西岡線「南71」・西岡線「南81」・ 澄川白石線「澄78」のいずれか→「札大南門」下車 (乗車時間約6分) ②地下鉄 東豊線「月寒中央駅」下車→中央バス 澄川白石線「澄78」または西岡月寒線「月82」 →「札大正門前」下車(乗車時間約9分)
家庭	札幌エルプラザ 大研修室	札幌市北区北8条西3丁目 ☎(011)728-1222	JR札幌駅北口より 徒歩3分 地下鉄 南北線 さっぽろ駅より 徒歩7分 地下鉄 東豊線 さっぽろ駅より 徒歩10分 (札幌駅北口地下歩道12番出口横から建物の中まで直通)
農業	センチュリーロイヤルホテル	札幌市中央区北5条西5丁目 ☎(011)221-2121	JR「札幌」西口改札より出て、札幌駅南口方面へ 徒歩2分
工業	札幌全日空ホテル	札幌市中央区北3条西1丁目2-9 ☎(011)221-4411	①JR「札幌」(南口)より徒歩7分 ②地下鉄 南北線「さっぽろ」21番出口より 徒歩1分 ③新千歳空港より 車で70分、バスで90分
商業	札幌市教育文化会館	札幌市中央区北1条西13丁目 ☎(011)271-5821	JR札幌駅/地下鉄 南北線さっぽろ駅 →大通駅(東西線乗り換え) →西11丁目駅(1番出口)から 徒歩3分 市電/西15丁目→徒歩10分 地下鉄/東西線 西11丁目駅(1番出口)から 徒歩3分 JRバス・中央バス/厚生年金会館前から 徒歩1分
水産	北海道小樽水産高等学校	小樽市若竹町9番1号 ☎(0134)23-0670	①JR「小樽築港」下車、徒歩5分 ②JR「小樽駅」中央バス(桜町・新光町行き)乗車、 「小樽築港駅前」下車、徒歩5分
情報	北海道札幌北高等学校	札幌市北区北25条西11丁目 ☎(011)736-3191	①地下鉄 地下鉄 南北線「北24条」下車 徒歩12分 ②バス 北24条バスターミナルより 中央バス 北72新川線、西51北桑園線ともに 「北高校」下車 JRバス 軒24北24条線「北高校前」下車

※各会場ともに冬期は特に駐車場はありませんので、自家用車はご遠慮ください。

◎大会参加申込

申込方法 大会参加を希望する方は、学校長または所属長を通じ、各学校または所属機関ごとに、直接本部事務局までお申し込みください。

なお、参加申込要領は北海道高等学校教育研究会のホームページでご確認ください。

申込期間 参加申込の受付期間は、11月19日（木）から12月1日（火）までとなっています。

この期間を過ぎたら、当日会場に設けた「当日参加受付」で参加手続きを行ってください。

参加料 会員の方は、2000円、非会員の方は、3500円となります。参加申込要領に従って、各学校、または、所属機関ごとにお支払ください。

高等学校教員の方は2日間のいずれかしか参加できない場合でも参加料は同じです。

一般参加の対象となりません。

一般の方の参加料は、1日目の全体集会在1000円、2日目の教科別集会在1500円となります。

なお、一般の方への研究紀要のお届けはありませんので、ご了承ください。

大会参加証 「大会参加証」は、12月中旬までに、学校長または所属長あてお送りしますので、お受け取りください。

この参加証は、研究大会1日目の全体集会の受付で、「大会要項」と引き換えとなりますので、大切に保管してください。

【お願い】 参加申込や参加料の納入が遅れると、参加証の発送作業が遅れます。早めの手続、ご協力をお願いします。

◎大会受付

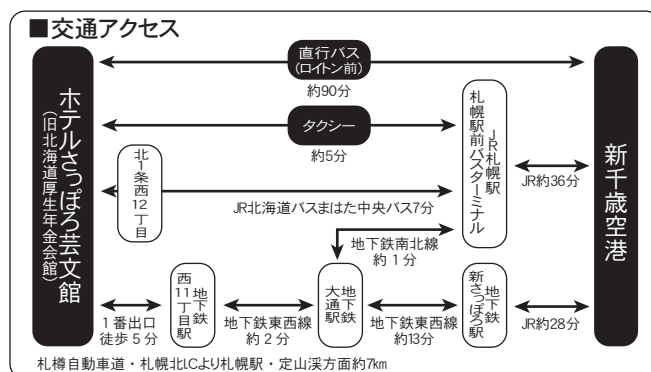
受付要領 参加証のうち「全体集會：参加証（兼大会要項引換券）」を切り取って、全体集會の受付に提出し、「大会要項」をお受け取りください。

参加証には、あらかじめ「氏名」、「学校名」を記入のうえ、会場にお越しください。

受付時間 受付時間は、12：00から13：00までです。それ以降は、本部事務局までお越しください。

なお、開場は、12：00 です。それまで入場できませんので、よろしくお願い致します。

◎ニトリ文化ホール案内図



事務局より

昨年、「初等中等教育における教育課程の基準等の在り方について（諮問）」（平成26年11月20日 中央教育審議会）、「新しい時代にふさわしい高大接続の実現に向けた高等学校教育、大学教育、大学入学者選抜の一体改革について～すべての若者が夢や目標を芽吹かせ、未来に花開かせるために～」（答申）」（平成26年12月22日）が相次いで公表されました。今年9月には、「高大接続システム改革会議「中間まとめ」」が発表され、「アクティブ・ラーニング」や新テストへの社会的な関心が高まっています。

われわれ道内の高等学校の教員が、時代に求められる新しい教育の担い手として、主体的・協働的に学び合える場である高教研をいっそう充実した実効あるものとすべく、事務局一同尽力しているところです。昨年に引き続き、道内の大学、関係団体、関係企業からも多くのご支援をいただいております。来年1月の研究大会には、多くの先生方にご参加いただき、日々の実践に生かすヒントと活力を得ていただけることを期待しています。

高教研本部事務局

〒064-8535 札幌市中央区旭ヶ丘6丁目5-18 北海道札幌旭丘高等学校内

Tel 011-513-2238 Fax 513-2244

e-Mail info@d-kokyoken.jp